

※取付けを行う前に、テレビが今回お買上げの金具に適合するかを今一度確認して下さい。取付け工事を行った後にテレビが取付け不可だと発覚しても、弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。



テレビ壁掛け金具  
取付け説明書

型番  
PRM-L17S

## お客様へ

この度は本商品をお買上げいただき、ありがとうございます。

ご利用の前に、この「取付け説明書」をよくお読みのうえ、正しく設置・お使いください。  
お読みになったあとは、失くさず大切に保管してください。

- ・本書をしっかりとお読みになったうえで、安全性を十分に考慮して確実な取付けを行って下さい。
- ・商品を箱から取り出す際は慎重に中身を取り出し、部品リストに記載された部品が損傷なく、全て揃っているかをよく確かめて下さい。
- ・取付け工事は、必ず2人以上で行って下さい。
- ・壁の種類・テレビのネジ穴によっては使用しない部品もございます。  
使用するネジ類は全て確実に取り付けるようにしてください。
- ・取付けは決して無理をせず、困難な場合は必ず工事業者に依頼して下さい。



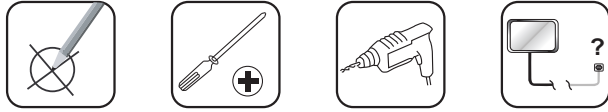
次のような場所には設置しないで下さい。けがや破損の原因となります。

- ・屋外や海岸、温泉に近い場所
- ・動力用電源配線
- ・空調機器
- ・防磁型でないスピーカー付近
- ・ぐらついたり、傾いた不安定な場所
- ・振動や衝撃のある場所
- ・人がぶら下がったりする場所
- ・石膏ボードのみの壁
- ・木材、コンクリート等の強度のある壁以外の場所

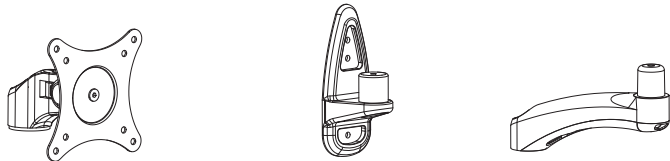
## 注意

説明書を無視した組み立てや誤った組み立て、取付け不良、取付け強度不良、本来の目的以外の利用、および天災などによる事故や破損については弊社では一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。

■お取付け時があると便利なもの



■付属の部品一覧

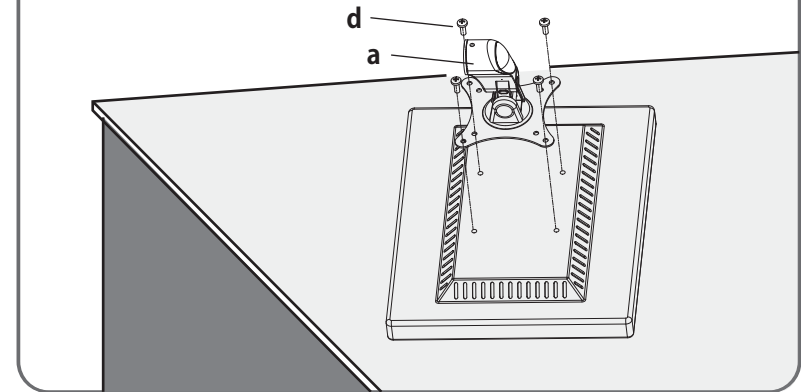


**a...モニターブラケット(x1)**   **b...壁側プレート(x1)**   **c...アーム(x1)**

テレビ側ブラケット用ネジ				
	<b>d...M4x12 (x4)</b>	<b>e...M4x30 (x4)</b>		
テレビ側ブラケット用スペーサー				
	<b>f...13X5.5X16.5 (x4)</b>			
水平器・固定ボルト・レンチ				
	<b>g...(x1)</b>	<b>h...(x2)</b>	<b>i...3mm(x1)</b>	<b>j...5mm(x1)</b>
プラスチックカバー				
	<b>k...(x1)</b>	<b>l...(x1)</b>	<b>m...(x2)</b>	
壁側プレート用タッピングビス				
	<b>n...M6x45(x3)</b>	<b>o...M6x30(x3)</b>		

※この取付け説明書では木板等に設置することを想定して、取付け手順を記載しております。

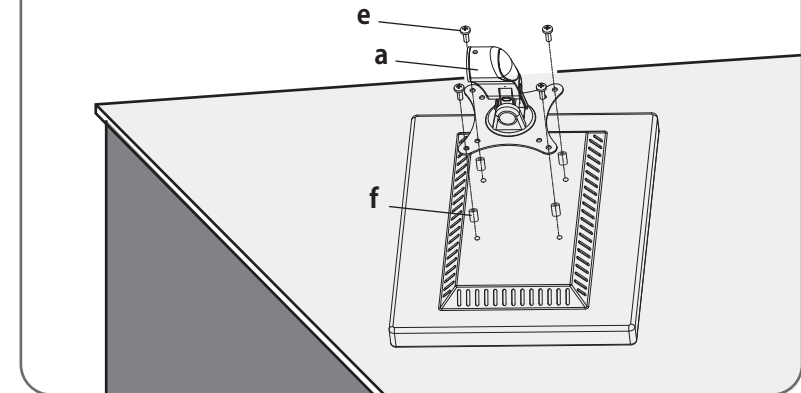
1【テレビ平面がフラットな場合】



テレビ背面がフラットな場合、テレビ背面のネジ穴にモニターブラケット(a)を合わせ、ボルト(d)を4箇所ネジ止めします。  
この時使うボルトはテレビのネジ穴の大きさ、深さに合ったボルトをお使い下さい。

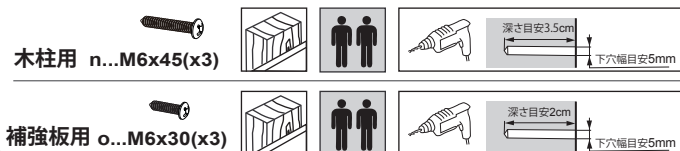
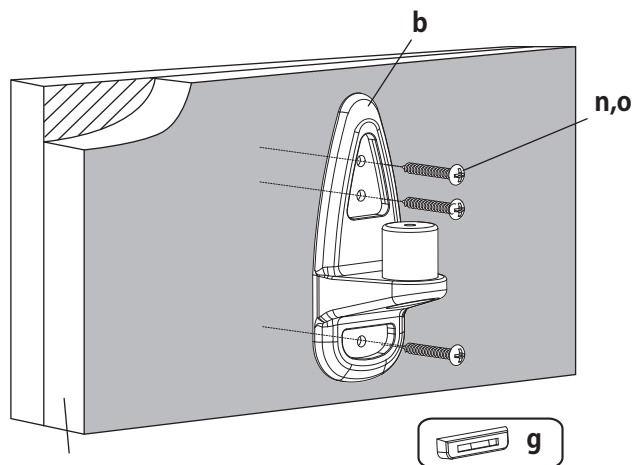
1【テレビ平面に段差がある場合】

※図では段差を省略しています



テレビに段差がある場合、テレビ背面のネジ穴にスペーサー(f)を合わせ、その上にモニターブラケット(a)を合わせ、ボルト(e)を4箇所ネジ止めします。  
この時使うボルトはテレビのネジ穴の大きさ、深さに合ったボルトをお使い下さい。

## 2 【壁へ壁面プレートを取り付ける】



先に取り付ける壁に、穴を開ける印を付け、ドリルを使用して下穴を開けます。

ズレないように十分に気を付けて作業を行ってください。

水平確認は水平器(g)を使用してください。

電動ドリルがあるとスムーズに作業が進みます。

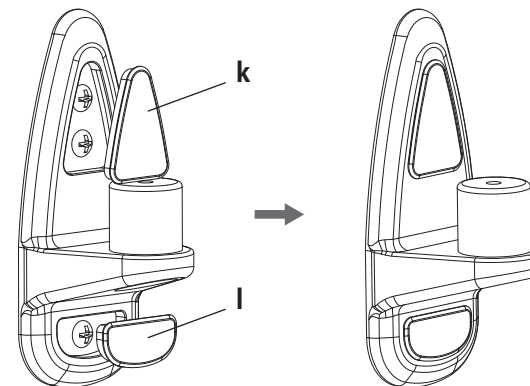
全ての穴を開けたら、壁側プレート(b)を取り付けます。壁の種類に応じてタッピングビス(n,o)を使用して、上の図を参考に壁側プレートを壁の裏側の補強壁にしっかりと取り付けてください。

※下穴の幅及び深さの目安は付属のタッピングビスを使用した場合の数値です。別途ビス類をご用意された場合は用意したビス類に応じて適切な大きさの下穴を開けてください。

### 注意

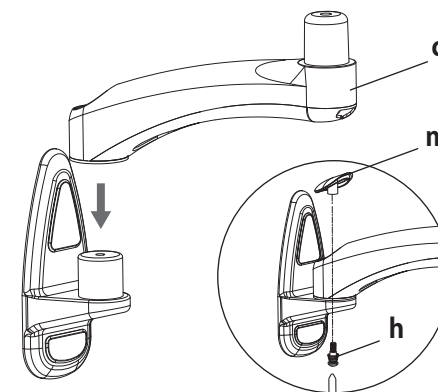
下穴を開ける際や壁側プレートを取り付ける際に違和感を感じた場合(穴が突き抜けてしまった・しっかりとネジで固定された感触がないなど)は、ただちに取り付け工事を中止し、お近くの専門業者にご相談ください。

## 3 【プラスチックカバーを取り付ける】



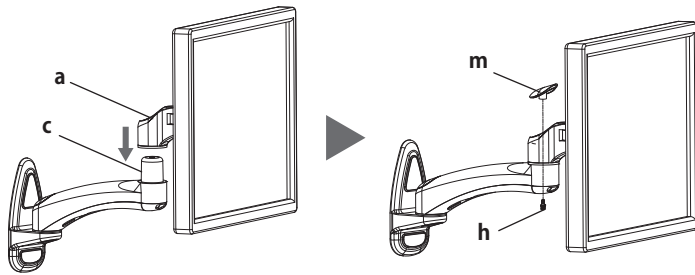
図の様に壁側プレート(b)の窪みにプラスチックカバー(k,l)を取り付けます。

## 4 【アームと壁側プレートを組み合わせる】



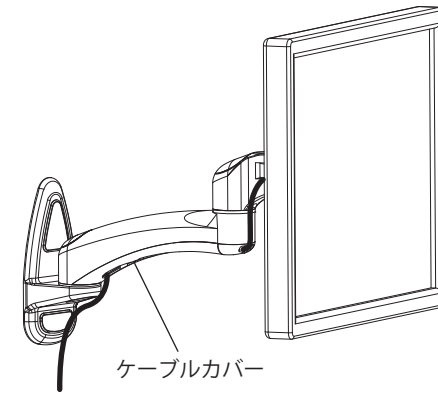
図の様に壁側プレート(b)とアーム(c)を組み合わせ、プラスチックパーツ(m)をはめ込み下からボルト(h)をドライバーで固定します。

### 5 【アームとモニターブラケットを組み合わせて固定する】



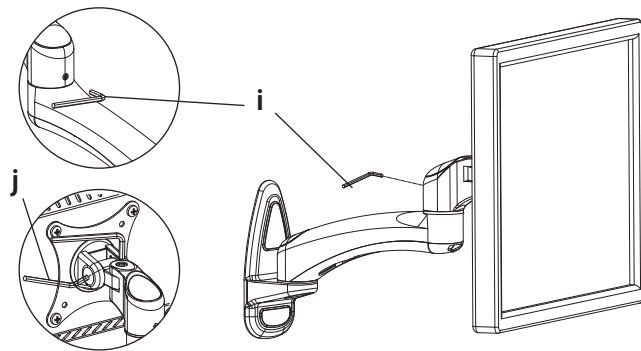
図の様にアーム(c)の結合部にモニターブラケット(a)を組み合わせます。  
プラスチックパーツ(m)をはめ込み下からボルト(h)をドライバーで固定します。  
※この時、テレビ側をしっかり支えながら作業を行って下さい。

### 7 【テレビのケーブルを収納する】



図の様にテレビの配線をケーブルカバーに収納することが出来ます。

### 6 【レンチを使い角度を調節する】



図の様に各可動部の六角穴にレンチ(i,j)を使って、角度の調節、固定を行います。  
※テレビの重さに合わせて、適切な固さにして下さい。

### ■角度調節

